

「方言地図の基礎とGISの技法」

NINJALチュートリアルとは・・・

日本語学・言語学・日本語教育研究の諸分野における最新の研究成果や研究方法を若手研究者等に教授するプログラムです。

講座概要

方言は地理空間上でのことばの異なりです。ですから、それを具体的な地図の上で視覚化して扱うことができます。その際に地図にすることの意味と基本的な考え方を理解しておくことが欠かせません。そのような基礎を押さえた上で、GIS(地理情報システム)を用いた実習を通して、方言地図作成と方言分布分析技法の基本を習得します。

なお、ソフトウェアはフリーGISソフトのMANDARAを利用します。

◆平成25年3月21日(木)

- | | | |
|---------------------------|-----|-------------|
| (1)方言分布の地理的性質 | 90分 | 9:45~11:15 |
| (2)方言地図ならびに地理情報の基礎的概念とGIS | 90分 | 11:30~13:00 |
| (3)方言地図作成の準備と実際 | 90分 | 13:45~15:15 |
| (4)方言分布の分析 | 90分 | 15:30~17:00 |

◆その他関連情報

- (1)PCやインターネットに関する基礎的知識を有していること。
- (2)地図作成用のPC(ウィンドウマシン)は必須であり受講者が各自で持参すること。
- (3)受講者には電子メールにより関連サイト等を通知する。通知に従いダウンロードやインストールを済ませておくこと。

講師

大西 拓一郎
国立国語研究所 教授(時空間変異研究系)



会場

国立国語研究所 多目的室(2階)

東京都立川市緑町10-2

・多摩モノレール高松駅から徒歩7分。・JR立川駅から徒歩20分。

定員

30名(予定)

受講料

無料

受講対象

このプログラムは大学院レベルを対象としています。

- ・大学院生(修士課程または博士課程に在籍する方)
- ・修士課程または博士課程を修了後、原則として6年未満の方
- ・当該諸分野を専門とした職務に従事している方
- ・大学院を目指す学部学生 など

(注)応募者が定員を超えた場合は、大学院生の方を優先とします。

修了証

条件を満たした方に、修了証を発行します。

参加申込

国語研究所HPからお申込み下さい。

<http://www.ninjal.ac.jp/event/specialists/tutorial/>

平成25年3月10日(日)締切。

受講者には事前に連絡いたします。



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立国語研究所

National Institute for Japanese Language and Linguistics

お問い合わせはこちらへ

国立国語研究所 研究推進課

Tel:042-540-4374 Fax:042-540-4334